

報道関係各位

2016年6月1日  
一般財団法人榎尾俊雄記念財団

## 榎尾俊雄発明記念館の時計展示を全面刷新

「時の記念日」6月10日より一般公開



カシオトロン  
時計1号機



VDB-1000  
データバンク



WVA-300  
電波ソーラー時計



DW-5000C  
G-SHOCK 1号機

榎尾俊雄記念財団は「榎尾俊雄発明記念館」の時計の展示を全面刷新し、「時の記念日」である6月10日より一般公開いたします。

「榎尾俊雄発明記念館」は、カシオ計算機の創業者の一人で発明家の故・榎尾俊雄が数多くの発明を生み出した自宅の一部を改装し、発明した製品を展示するために一般公開したものです。カシオ計算機の最初の製品である世界初の小型純電気式計算機「14-A」をはじめ、電卓、時計、電子楽器などを展示しています。

時計を展示する「時の部屋」では、榎尾俊雄が「時間は1秒ずつの足し算である」と考えて計算機の技術を生かして開発した世界初のオートカレンダーつき腕時計「カシオトロン」を始め、時計の代表的なモデルを展示しています。

新展示では歴代の時計を、時計1号機であるカシオトロンと「デジタル独自の多機能化」、そして新たに加えた「正確な時刻の追求」「構造・外装・表示の多様化」のコーナーに分けて展示します。

<新展示 コーナー紹介>

### ■デジタル独自の多機能化

デジタル技術を駆使した、データバンクやセンサーを用いた気圧計などのさまざまな独自機能を搭載した時計を展示します。

## ■正確な時刻の追求

時計の基本機能である正確な時刻を提供するために開発した電波時計や GPS ハイブリッド電波ソーラー時計、スマートフォンで正確な時刻を取得する最新の「EQB-600」などを展示します。

## ■構造・外装・表示の多様化

「時計は金属とガラスでつくるもの」という既成概念を破った樹脂製時計、これを発展させて実現した耐衝撃腕時計 G-SHOCK、EL バックライトや 2 色成形バンドを採用したモデルなど、使用シーンを広げ、斬新なデザインを実現した製品群を展示します。

今後も同館では展示を通じて計算、時間、音楽、情報に対する榎尾俊雄の発明と考えを伝え、役立てていただくことで社会の発展への貢献を目指します。

<榎尾俊雄発明記念館の概要>

所在地：東京都世田谷区成城 4-19-10

設立日：2013年5月15日

開館時間：9時30分～16時30分

休館日：土曜、日曜、祝日、年末年始、夏季休暇（開館日は Web サイトに掲載）

入館料：無料（入館には Web サイトからの予約が必要です）

Web サイト：<http://kashiotoshio.org>

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社 コーポレートコミュニケーション統轄部 広報部 TEL. 03-5334-4830(直通)